

スーパーグローバル大学創成支援事業 中間評価調書(令和2年度)

大学名				整理番号	
構想名					
大学の設置者	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
構想責任者	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
学部・ 研究科等名	学部数		研究科等数		
	(学部名)				
	(研究科等名)				
参考資料 一覧	資料名			備考	
	1	複数年度分の報告書等を提出する場合は、「備考」欄に年度を必ず記入してください。なお、提出期間内に参考資料を提出することが難しい場合、その理由・提出可能時期を明記してください。			
	2				
	3				

事務担当者 連絡先	ふりがな 氏名		所属・ 職名	記入例： ○○○学部△△課・課長
	電話番号			
	Email			

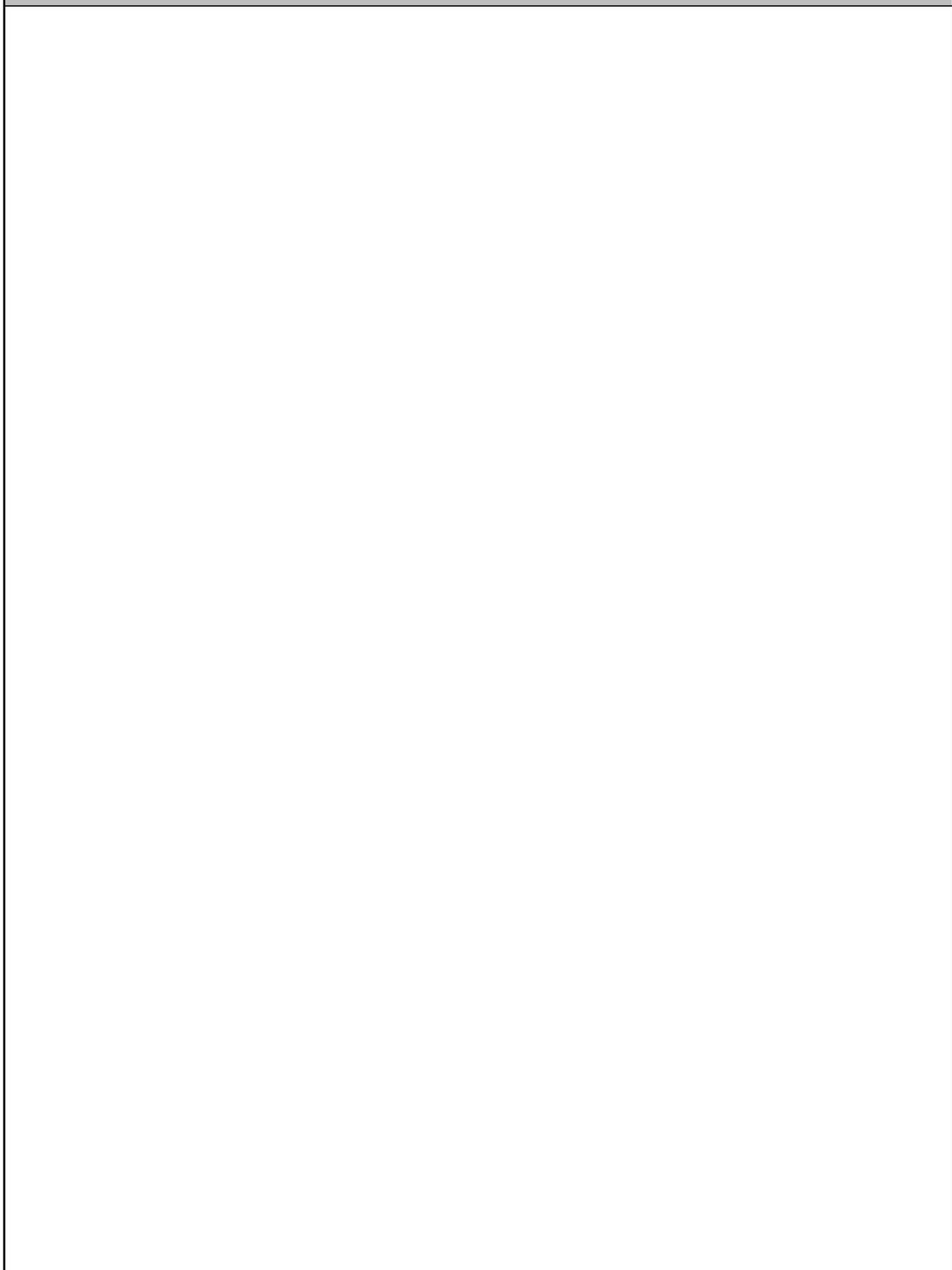
※中間評価調書の内容等について連絡のとれる事務担当者を記入してください(複数名の担当者がある場合でも代表者1名を記入してください)。また、連絡先Emailについては、複数人で確認が可能なメールアドレスを記入してください。

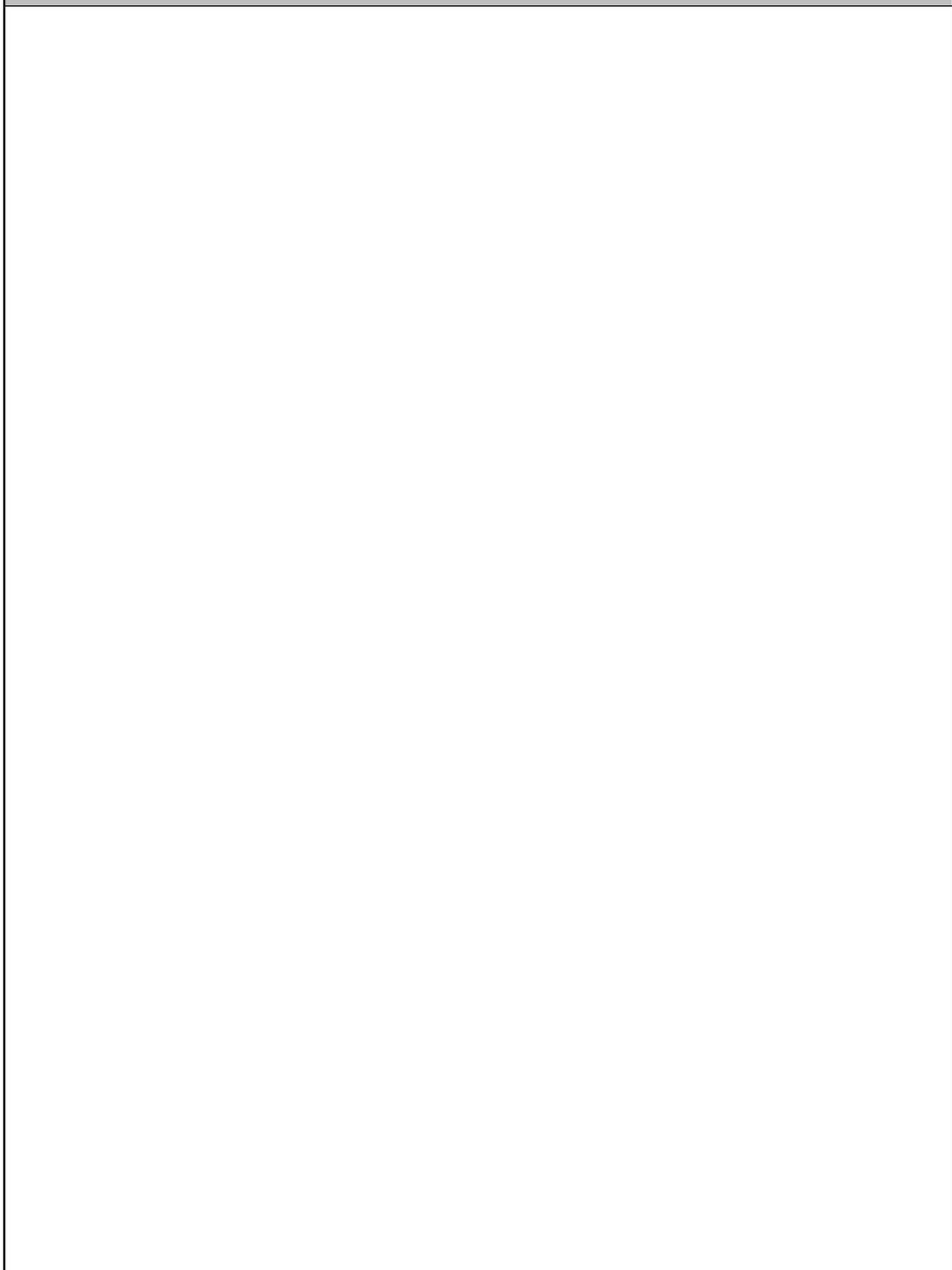
年表記は、和暦で記載してください。

なお、転載部分に令和元年以降の表記が平成と記載されている場合は令和の表記に、西暦による記載がある場合は和暦に修正してください。

※以下同様

② 工程表 【1 ページ】 (構想調書からの転載)





⑦A 個別観点A-1（国際的評価の向上）及びA-2（国際的評価に関する教育・研究力）概念図
（タイプAのみ）【1ページ】（構想調書からの転載）

進捗状況の概要 ※得られたアウトカムを含む構想の実現の観点から記載すること【1ページ】

- ・事業採択後から（平成26年度から）の進捗状況の概要について、記入してください。
- ・経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業の経費措置を受けて実施した取組は青字、他の補助金事業等（公募要領P11参照）（*）による経費措置を受けて実施している取組は緑字でご記載ください。

（*）運営費交付金（公立大学の場合は運営費交付金等、私立大学の場合は私立大学経常費補助金等）に内在化した金額は除く。

特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ】

- ・事業採択後から（平成26年度から）の特筆すべき成果（グッドプラクティス）について、記入してください。
- ・経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業の経費措置を受けて実施した取組は青字、他の補助金事業等（公募要領P11参照）（*）による経費措置を受けて実施している取組は緑字でご記載ください。

（*）運営費交付金（公立大学の場合は運営費交付金等、私立大学の場合は私立大学経常費補助金等）に内在化した金額は除く。

1. 取組状況

① 構想の実施状況 【10ページ以内】		
構想の創造性、展開性等（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
<p>【本構想の目的】</p> <p>【本構想における取組概要】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>（構想調書からの転載）と記載のある箇所については、事務局にて構想調書の記載内容を仮転載しておりますが、構想調書の「本構想における取組」欄について「これまでの取組」欄を引用した作りになっている場合（例：「上記の・・・」等）や、参照ページ番号が含まれている場合も多く見られたため、転載内容を御確認の上、必要な補足等をお願いします。（ただし、構想調書の記載内容の変更は認められません。）</p> <p>なお、転載部分で誤植があった場合、修正は認めますが、必ず事前に事務局までご連絡願います。</p> <p>（注）経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業の経費措置を受けて実施する取組は青字、他の補助金事業等による経費措置を受けて実施する取組は緑字で記載されている（色変更不可）。</p> <p>※以下同様</p> </div>	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p> <p>【構想を超えて進捗した事項（該当ある場合）】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>事業採択後から（平成26年度から）の取組の進捗状況について、具体的にわかりやすく記入してください。</p> <p>なお、令和2年度の取組状況のうち、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が令和2年度の取組状況であることがわかるように記入してください。</p> <p>【構想を超えて進捗した事項（該当ある場合）】については、該当がない場合は「該当なし」と記入してください。</p> <p>※以下同様</p> </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業の経費措置を受けて実施した取組は青字、他の補助金事業等（公募要領P11参照）（*）による経費措置を受けて実施している取組は緑字でご記載ください。</p> <p>（*）運営費交付金（公立大学の場合は運営費交付金等、私立大学の場合は私立大学経常費補助金等）に内在化した金額は除く。</p> <p>※以下同様</p> </div>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>左記を踏まえ、これまでの取組における課題と今後の展望について記入してください。</p> <p>※以下同様</p> </div>

② 構想実現のための体制構築 【6ページ以内】

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

本事業の実施計画 ※得られたアウトカムを含む構想の実現の観点から記載すること【6ページ以内】

年度別実施計画（構想調書からの転載）	取組の進捗状況・課題
【平成26年度】	
【平成27年度】	
【平成28年度】	<div data-bbox="1256 277 1899 724" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>平成28年度までは、平成29年度実施中間評価調書における取組の進捗状況を転載していません（課題の追記は不要です）。</p> <p>平成29年度以降は、取組の進捗状況に加えて課題についても記載してください。</p> <p>なお、平成28年度までの取組の進捗状況（転載部分）は、全体の分量に応じて要約することを可とします。</p> </div>
【平成29年度】	
【平成30年度】	
【令和元年度】	

年度別実施計画（構想調書からの転載）	取組の進捗状況・課題を踏まえた今後の展望
【令和2年度】	
【令和3年度】	
【令和4年度】	
【令和5年度】	

③ 平成29年度中間評価留意事項への対応【1ページ】

〔留意事項（改善を要する点、留意すべき点）〕 ※経費面を含む（平成29年度中間評価結果からの転載）	留意事項への対応状況
	<p data-bbox="913 268 1189 295">【これまでの取組状況】</p> <div data-bbox="1099 316 1780 520" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p data-bbox="1115 336 1736 448">留意事項に大学が選択した項目でないものが記載 されていても対応を記載してください。ただし、 選択項目としていない旨を明記してください。</p></div> <p data-bbox="913 724 1077 751">【今後の展望】</p>

④ 国際的評価の向上 (タイプAのみ) 【5ページ以内】

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

⑤ 国際的評価に関する教育・研究力（国際的評価にて強みのある分野の有無）（タイプAのみ）【5ページ以内】

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

⑥ 大学の特性を踏まえた特徴 (タイプBのみ)【10ページ以内】

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. 目標の達成状況

<大学共通必須項目>

ページ数の制限は成果指標データの表を含みます。
※以下同様

① 成果指標と達成目標

1. 国際化関連 (1) 多様性 ① 教員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人教員等(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち外国籍教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上3年未満の教育研究歴のある日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算3年以上の教育研究歴のある日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国籍の教員、外国の大学で学位を取得した日本人教員、外国で1年以上または3年以上の教育研究歴のある日本人教員について、それぞれの数と全専任教員数を記入する。

更新した成果指標データの該当部分を貼り付け直してください
(形式: Excel ワークシートオブジェクト)
※以下同様

本構想における取組 (構想調書からの転載)

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組

【これまでの取組状況と目標の達成状況】

【これまでの取組

【得られた初期アウトカム】

※目標の達成状況と関連付けて記載すること

【今後の展望】

【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】

【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】については、該当がない場合は「該当なし」と記入してください。
※以下同様

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (1) 多様性 ② 職員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任職員等の割合 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人職員等(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち外国籍職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上の職務・研修経験のある日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国籍の職員、外国の大学で学位を取得した日本人職員、外国で1年以上の職務・研修経験のある日本人職員について、それぞれの数と全専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

1. 国際化関連 (1) 多様性 ③ 教職員に占める女性の比率 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)							
	実績値			目標値	実績値						
女性教員(A)	人	人	人	人	人						
全専任教員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人						
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
女性職員(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

大学が選択して取り組む項目については、選択していない場合、本項目は表も含め全て記入しないでください。
 ただし、数値のフォローアップを行うため、80頁～86頁の成果指標データに入力してください。
 なお、選択していない場合でも、この頁は削除しないでください。
 ※以下同様

女性教員、女性職員の数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (1) 多様性 ④ 全学生に占める外国人留学生の割合 【3ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人留学生数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人 (人)	人
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人 (人)	人
全学生数(B) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)	
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値	
外国人留学生数(C) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人	
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人	
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	

外国人留学生のうち、在留資格が「留学」の数に加え、「留学」の在留資格を有さない短期留学生等の数を記入する。

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (2) 流動性 ① 日本人学生に占める留学経験者の割合 【3ページ以内】

1. 国際化関連 (2) 流動性

① 日本人学生に占める留学経験者の割合

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
単位取得を伴う海外留学経験者数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
うち学部(B) (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち大学院(C) (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
うち学部(E) (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち大学院(F) (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された大学院生数(G)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(G/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

全学生数と、日本国籍を保有し正規課程に在籍する学生で、且つ、単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。この場合、留学期間は問わない。

また、大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上の研究派遣された学生の数を記入する。単位取得の有無は問わない。

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (2) 流動性 ② 大学間協定に基づく交流数 【3ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
大学間協定に基づく派遣日本人学生数 (A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
うち単位取得を伴う学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴わない学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴う大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴わない大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
全学生数(B) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
大学間協定に基づく受入外国人留学生数 (C) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
うち単位取得を伴う学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴わない学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴う大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
うち単位取得を伴わない大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人	人 (人)	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国の大学との連携・交流協定に基づき交流する／した学生数を記入する。

また、日本人学生及び外国人留学生について、単位取得を伴う人数と、伴わない人数を学部生・大学院生別に記入する。

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (3) 留学支援体制 ① 日本人学生の留学についての支援体制の構築 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (3) 留学支援体制 ② 外国人留学生等の支援体制の構築【2ページ以内】		
本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ① 外国語による授業科目数・割合【3ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国語による授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
英語による授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(E)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(G)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/G)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(D/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国語及び英語による授業科目数と全授業科目数を記入する(語学としての授業を除く)。
 なお、外国語(または英語)による授業科目とは、全授業を日本語ではなく外国語(または英語)で実施する授業科目とする。
 また、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合は、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ② 外国語のみで卒業できるコースの数等 【4ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語のみで卒業できるコースの設置数(A)	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース
うち学部(B)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
うち大学院(C)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
全学位コースの設置数(D)	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース
うち学部(E)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
うち大学院(F)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
外国語のみで卒業できるコースの在籍者数(G)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
うち学部(H)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(I)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(J)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
うち学部(K)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(L)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(G/J)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(H/K)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(I/L)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国語のみで卒業できるコースの設置数、全学位コースの設置数、外国語のみで卒業できるコースの在籍者数及び全学生数を学部・大学院別に記入する。

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ③ 日本語教育の充実 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ④ 学生の語学レベルの測定・把握、向上のための取組 【2ページ以内】

外国語力基準											
	平成25年度 ()	平成26年度 ()	平成27年度 ()	平成28年度 ()		平成29年度 ()	平成30年度 ()	令和元年度 ()		令和2年度 ()	令和5年度 ()
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語力基準を満たす学生数(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち学部(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち学部(E)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち大学院(F)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、大学が定める時点において当該基準を満たす学生数、全学生数を学部・大学院別に記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ① ナンバリング実施状況・割合【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
ナンバリングを行っている授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

ナンバリングを行っている授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ② GPA導入状況 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ③ シラバスの英語化の状況・割合 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
シラバスを英語化している授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

シラバスを英語化している授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
 なお、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ④ 教育プログラムの国際通用性と質保証 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ① 柔軟な学事暦の設定の有無 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ② 入試における国際バカロレアの活用【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ③ 渡日前入試、入学許可の実施等【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ④ 奨学金支給の入学許可時の伝達 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
奨学金を取得した外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数及び奨学金を取得した外国人留学生数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑤ 混住型学生宿舎の有無 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
留学生宿舎に入居している外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
混住型宿舎に入居している日本人学生数(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全日本人学生数(D)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数、留学生宿舎に入居している外国人留学生数、混住型宿舎に入居している日本人学生数及び全日本人学生数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑥ 海外拠点の数及び概要 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑦ 外国人留学生OBの積極的活用 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑧ 外国語による情報発信等 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ① 年俸制の導入 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
年俸制適用者(教員)数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
年俸制適用者(職員)数(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

教員及び職員について、年俸制適用者数(教員・職員別)、全専任教員数及び全専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ② テニユアトラック制の導入 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
テニユアトラック対象者数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
年間専任教員採用者数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

テニユアトラック対象者数、一年間の専任教員採用者数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ③ 国際通用性を見据えた人事評価制度の導入・活用 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ④ 国際通用性を見据えた採用と研修【2ページ以内】		
本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ① 事務職員の高度化への取組 【2ページ以内】

外国語力基準											
	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語力基準を満たす専任職員数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、当該基準を満たす専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ② 具体的ビジョン、中期計画等の策定 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ③ 迅速な意思決定を実現する工夫 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ④ 意思決定機関等への外国人の参画 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ⑤ IR機能の強化・充実 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ① 学生の実質的学びの時間の確保に関する取組 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ② 学生の主体的参加と大学運営への反映の促進 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
学生による授業評価実施授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

学生による授業評価実施科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
 なお、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ③ TA活用の実践 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

3. 教育の改革的取組関連 (2) 入試改革 ① TOEFL等外部試験の学部入試への活用 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
対象学部入学定員数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全入学定員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

TOEFL等外部試験による入学定員数及び全入学定員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (2) 入試改革 ② 多面的入学者選抜の実施 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (3) 柔軟かつ多様なアカデミック・パス ① 柔軟な転学科・転学部、Late Specialization 等 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

3. 教育の改革的取組関連 (3) 柔軟かつ多様なアカデミック・パス ② 早期卒業・入学、5年一貫制課程等 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

4. その他 (1) 教育情報の徹底した公表 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

②大学独自の成果指標と達成目標 【6ページ以内】

<定量的>

	平成25年度 ()	平成26年度 ()	平成27年度 ()	平成28年度 ()		平成29年度 ()	平成30年度 ()	令和元年度 ()		令和2年度 ()	令和5年度 ()
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
(指標1)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
(指標2)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)	
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値	
(指標3)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	
(指標4)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
(指標5)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	

<定性的> (構想調書からの転載)

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化

財政支援期間終了後の事業展開（構想調書からの転載）

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

① 自走化の実現に向けた取組内容 (自走化計画様式1からの転載)

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

② 取組内容の年度別実施計画 (自走化計画様式 1 からの転載)

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

③ 財政支援期間終了後の事業展開に向けた資金計画 (自走化計画様式3からの転載)

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

④ 資金計画 (自走化計画様式2からの転載。令和元年度は実績値も記入)

事業対象経費 (単位: 千円) ※千円未満は切り捨て		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
補助事業経費の総額						
内 訳	補助金の金額 (※1)					
	自己収入その他の金額 (※2, 3)					

		令和元年度	令和元年度 (実績値)	令和 2 年度
補助事業経費の総額				
内 訳	補助金の金額 (※1)			
	自己収入その他の金額 (※2, 3)			

		令和元年度	令和元年度 (実績値)	令和 2 年度
補助事業経費以外の 支出予定額 (※4)				

本表における平成26年度～平成30年度、及び令和元年度(実績値)の補助事業経費の金額と、「4. 経費(補助金等)の使用状況」(以下、「4. 経費の使用状況」という)の関係性は以下の通りである。

- ・「4. 経費の使用状況」の「補助金額(a)」の合計が、本表の「補助金の金額」と一致する。
- ・「4. 経費の使用状況」の「大学負担額(b)」の合計が、本表の「自己収入その他の金額」と一致する。

なお、数値に不整合があった場合には修正を認めますが、必ず事前に事務局まで連絡するとともに修正理由(様式自由)を提出してください。

(※1) 平成 26 年度から平成 30 年度までの「補助金の金額」は交付決定額(変更後)ベースで実績を記載すること。(但し、令和元年度は当初交付決定額ベース。実績値もあわせて記載すること。)令和 2 年度以降の補助金の額は便宜的に令和元年度(当初交付決定額ベース)の額を毎年 10%減じた額を記入すること。実際の補助金の額とは異なる。

(※2) 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領 P 11 参照)は「自己収入その他の金額」に計上しないこと。

(※3) 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「自己収入その他の金額」に計上しないこと。

(※4) 「補助事業経費以外の支出予定額」については、令和元年～令和 5 年において、事業対象経費ではないが、本事業(SGU)に関連して支出する予定の額を計上すること。例えば、大学独自で実施する取組として、運営費交付金に内在化した金額(公立大学の場合は運営費交付金等、私立大学の場合は私立大学経常費補助金等)や文部科学省が実施する他の補助金事業のうち、本事業の自走化に関する金額は、この欄に記入すること。

(2) 財政支援期間終了後を見据えた自走化の進捗状況

① 徹底した「大学改革」と「国際化」の断行による大学の体制や組織文化そのものの国際通用性の強化及び大学の国際競争力の向上

※「1. 取組状況」、「2. 目標の達成状況」、「3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化」及び「4. 経費（補助金等）の使用状況」に記載した内容を踏まえ、数値等も示しながら具体的に記述すること。【4ページ以内】

【これまでの取組状況】

令和2年3月16日に文部科学省から各大学宛に周知した、「令和2年度実施中間評価『財政支援期間終了後を見据えた自走化』について」を参考にして、具体的にわかりやすく記入してください。
※以下同様

【得られた中・長期アウトカム】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】

(2) 財政支援期間終了後を見据えた自走化の進捗状況

② 財政支援期間終了後を見据えた財源確保

※「1. 取組状況」、「2. 目標の達成状況」、「3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化」及び「4. 経費（補助金等）の使用状況」に記載した内容を踏まえ、数値等も示しながら具体的に記述すること。【4ページ以内】

【これまでの取組状況】

【得られた中・長期アウトカム】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】

4. 経費(補助金等)の使用状況

構想調書及び実績報告書に基づき、平成26年度～令和元年度の経費の使用状況を記載する。

＜平成26年度＞【1ページ】				(単位:千円)
経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
【物品費】	0	0	0	
①設備備品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②消耗品費				
・				
・				
【人件費・謝金】				
①人件費				
・				
②謝金				
・				
【旅費】				
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
【その他】	0	0	0	
①外注費	0	0	0	
・			0	
・			0	
②印刷製本費	0	0	0	
・			0	
・			0	
③会議費	0	0	0	
・			0	
・			0	
④通信運搬費	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑤光熱水料				
・				
⑥その他(諸経費)	0	0	0	
・返納			0	利息174円
・			0	
・			0	
【間接経費】(タイプAのみ)			0	
平成26年度 合計	0	0	0	

・「補助金額(a)」欄には補助事業に要した補助対象経費の額を、「大学負担額(b)」欄には、自己収入その他の金額を記入してください。
 ・平成28年度分から平成30年度分は確定済みの額を記入し、令和元年度分は文部科学省に提出した実績報告書の額と一致するように記入してください。(ただし四捨五入したうえ千円単位で記入し、合計が一致するよう端数を調整してください。)
 ・「支出実績(a+b)」欄には、「補助金額(a)」と「大学負担額(b)」の合計額を記入してください。
 ・各費目の内訳については、内容がある程度わかるように記入してください。
 ・補助金額(a)と大学負担額(b)を分けて記入することが望ましいが、区分できない事情がある場合、aとbの比率に応じ按分した額を各費目の支出額に計上してください。その際、比率に応じて按分した旨、備考欄に記載してください。
 ・橙色セル部分のみ記入してください。

・返納がある場合は、「[その他] ⑥その他(諸経費)」欄に記入してください。
 ・利息がある場合は、「[その他] ⑥その他(諸経費)」の「備考」欄に実際の利息額を円単位で記入してください。

＜参考＞構想調書上の事業規模(単位:千円)	補助金申請額 (a)	大学負担額 (b)	事業規模 (a+b)
			0

4. 経費(補助金等)の使用状況

構想調書及び実績報告書に基づき、平成26年度～令和元年度の経費の使用状況を記載する。

＜平成27年度＞【1ページ】				(単位:千円)
経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
【物品費】	0	0	0	
①設備備品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②消耗品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
【人件費・謝金】	0	0	0	
①人件費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②謝金	0	0	0	
・			0	
・			0	
【旅費】	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
【その他】	0	0	0	
①外注費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②印刷製本費	0	0	0	
・			0	
・			0	
③会議費	0	0	0	
・			0	
・			0	
④通信運搬費	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑤光熱水料	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑥その他(諸経費)	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【間接経費】(タイプAのみ)			0	
平成27年度 合計	0	0	0	

＜参考＞構想調書上の事業規模(単位:千円)	補助金申請額 (a)	大学負担額 (b)	事業規模 (a+b)

4. 経費(補助金等)の使用状況

構想調書及び実績報告書に基づき、平成26年度～令和元年度の経費の使用状況を記載する。

＜平成29年度＞【1ページ】				(単位:千円)
経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
【物品費】	0	0	0	
①設備備品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②消耗品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【人件費・謝金】	0	0	0	
①人件費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②謝金	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【旅費】	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
【その他】	0	0	0	
①外注費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②印刷製本費	0	0	0	
・			0	
・			0	
③会議費	0	0	0	
・			0	
・			0	
④通信運搬費	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑤光熱水料	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑥その他(諸経費)	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【間接経費】(タイプAのみ)			0	
平成29年度 合計	0	0	0	

確定済みの額を記入してください。

＜参考＞構想調書上の事業規模(単位:千円)	補助金申請額 (a)	大学負担額 (b)	事業規模 (a+b)
			0

4. 経費(補助金等)の使用状況

構想調書及び実績報告書に基づき、平成26年度～令和元年度の経費の使用状況を記載する。

＜平成30年度＞【1ページ】				(単位:千円)
経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
【物品費】	0	0	0	
①設備備品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②消耗品費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【人件費・謝金】	0	0	0	
①人件費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②謝金	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【旅費】	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
・			0	
【その他】	0	0	0	
①外注費	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
②印刷製本費	0	0	0	
・			0	
・			0	
③会議費	0	0	0	
・			0	
・			0	
④通信運搬費	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑤光熱水料	0	0	0	
・			0	
・			0	
⑥その他(諸経費)	0	0	0	
・			0	
・			0	
・			0	
【間接経費】(タイプAのみ)			0	
平成30年度 合計	0	0	0	

確定済みの額を記入してください。

＜参考＞構想調書上の事業規模(単位:千円)	補助金申請額 (a)	大学負担額 (b)	事業規模 (a+b)
			0

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (1) 多様性
① 教員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値						目標値	実績値	実績値	目標値
外国人教員	0人									
うち外国籍	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国での教育研究	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で研究経験のある	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %									

・各指標の数値の定義については、記入要領及びQ&A (H28. 6. 16修正版) によることとします。
(<https://www.jsps.go.jp/j-sgu/download.html>)
・通年の各指標については、令和元年度実績値を記入してください。
・5月1日時点の各指標については、令和2年度の実績値を記入してください。
・数値については全て半角数字で記入してください。
・該当がない場合(大学院大学の学部生数等)は、「-」(半角ハイフン)を記入してください。
・過年度分の実績値に誤りがあった場合は、該当年度のフォローアップ調査票を赤字見え消しで修正し、修正理由(様式自由)を付して再提出した上で、中間評価調書には修正後の数値を黒字で記入してください。
・橙色セル部分のみ記入してください。

・大学共通必須項目及び各大学が選択した項目については、緑色の枠で囲った部分をコピーし、「2. 目標の達成状況」の該当部分に貼り付け直してください。なお、選択していない項目は、「2. 目標の達成状況」に貼り付け直さないでください。

② 職員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任職員等の割合

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国人職員等(A)	0人									
うち外国籍職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上の職務・研修経験のある日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %									

外国人職員、外国の大学で学位を取得した日本人職員、外国で1年以上の職務・研修経験のある日本人職員について、それぞれの数と全専任職員数を記入する。

大学共通必須項目 (形式: Excelワークシートオブジェクト)

1. 国際化
② 職員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任職員等の割合

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国人職員等(A)	0人									
うち外国籍職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上の職務・研修経験のある日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %									

外国人職員、外国の大学で学位を取得した日本人職員、外国で1年以上の職務・研修経験のある日本人職員について、それぞれの数と全専任職員数を記入する。

大学選択項目(選択した場合○を記入) 【記入欄: ○】

1. 国際化関連 (1) 多様性
③ 教職員に占める女性の比率

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
女性教員(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	0人									
割合(A/B)	#DIV/0! %									
女性職員(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(D)	0人									
割合(C/D)	#DIV/0! %									

女性教員、女性職員の数を入力する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (1) 多様性											
④全学生に占める外国人留学生の割合											
	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人留学生数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	注1) 外国人留学生数(A・C)には在日外国人は含まない。 注2) 全学生数(B・D)は学校基本調査の定義を引用(5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。							人	人	人	人
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)								人	人	人	人
全学生数(B) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和2年度 (通年)	令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人留学生数(C) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	0人
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人留学生のうち、在留資格が「留学」の数に加え、「留学」の在留資格を有さない短期留学生等の数を記入する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (2) 流動性											
①日本人学生に占める留学経験者の割合											
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和2年度 (通年)	令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
単位取得を伴う海外留学経験者数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	0人
うち学部(B) (うち女性)	注1) 単位取得を伴う海外留学経験者数(A)については、過去の経験は除き、当該年度に申請大学において単位認定された学生数を計上。 注2) 当該年度に同じ学生が複数回、単位取得を伴う留学を経験した場合であっても1人として計上。 注3) 全学生数(D)は学校基本調査の定義の全学生から外国人留学生と在日外国人を除いた数(5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。							人	人	人	
うち大学院(C) (うち女性)								人	人	人	
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人	0人 (0人)	0人	0人
うち学部(E) (うち女性)				人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(F) (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された大学院生数(G)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(G/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

日本国籍を有する正規学生数(全学生数)と、その内、単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。留学期間は問わない。
また、大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上の研究派遣された学生の数を記入する。単位取得の有無は問わない。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (2) 流動性										
② 大学間協定に基づく交流数										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
大学間協定に基づく派遣日本人学生数 (A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち単位取得を伴う学部生数 (うち女性)	<p>注1) 当該年度に同じ学生を複数回、派遣・受入した場合は延べ数で計上。 注2) 年度またぎの派遣・受入の場合はどちらの年度においても計上。その際、申請大学において単位認定された年度については「うち単位取得を伴う・・・」に、その他の年度については「うち単位取得を伴わない・・・」にそれぞれ計上。 注3) 日本人学生(A)の定義は、日本国籍を保有し申請大学の正規課程に在籍する学生。 注4) 全学生数(B・D)は学校基本調査の定義を引用(5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。</p>							人	人	人
うち単位取得を伴わない学部生数 (うち女性)								人	人	人
うち単位取得を伴う大学院生数 (うち女性)								人	人	人
うち単位取得を伴わない大学院生数 (うち女性)								人	人	人
全学生数(B) (うち女性)								0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
大学間協定に基づく受入外国人留学生数 (C) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち単位取得を伴う学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち単位取得を伴わない学部生数 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち単位取得を伴う大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち単位取得を伴わない大学院生数 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国の大学との連携・交流協定に基づき交流する/した学生数を記入する。
また、日本人学生及び外国人留学生について、単位取得を伴う人数と、伴わない人数を学部生・大学院生別に記入する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (4) 語学力関係										
①外国語による授業科目数・割合										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国語による授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	注) ・複数セッション=複数カウント ・語学としての授業を除く。 ・開設科目をカウントすること。						科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)							科目	科目	科目	科目
英語による授業科目数(D)							0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(E)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(G)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/G)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(D/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国語及び英語による授業科目数と全授業科目数を記入する(語学としての授業を除く)。
 なお、外国語(または英語)による授業科目とは、全授業を日本語ではなく外国語(または英語)で実施する授業科目とする。
 また、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合は、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (4) 語学力関係											
②外国語のみで卒業できるコースの数等											
	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語のみで卒業できるコースの設置数(A)	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース
うち学部(B)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
うち大学院(C)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
全学位コースの設置数(D)	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース	0 コース
うち学部(E)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
うち大学院(F)	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
外国語のみで卒業できるコースの在籍者数(G)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
うち学部(H)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(I)	注) 全学生数(J)は学校基本調査の定義を引用(5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。						人	人	人	人	
全学生数(J)							0 人	0 人	0 人	0 人	
うち学部(K)							人	人	人	人	
うち大学院(L)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
割合(G/J)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(H/K)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(I/L)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国語のみで卒業できるコースの設置数、全学位コースの設置数、外国語のみで卒業できるコースの在籍者数及び全学生数を学部・大学院別に記入する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (4) 語学力関係											
④学生の語学レベルの測定・把握、向上のための取組											
外国語力基準	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語力基準を満たす学生数(A)	0人										
うち学部(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D)	0人										
うち学部(E)	0人										
うち大学院(F)	0人										
割合(A/D)	#DIV/0! %										
割合(B/E)	#DIV/0! %										
割合(C/F)	#DIV/0! %										

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、大学が定める時点において当該基準を満たす学生数、全学生数を学部・大学院別に記入する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性											
①ナンバリング実施状況・割合											
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
ナンバリングを行っている授業科目数(A)	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目
うち学部(B)	注) ・複数セッション=1カウント ・語学としての授業を含む。 ・開設科目をカウントすること。						科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)							科目	科目	科目	科目	
全授業科目数(D)							0科目	0科目	0科目	0科目	
うち学部(E)	注) ・複数セッション=複数カウント ・語学としての授業を含む。 ・開設科目をカウントすること。						科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)							科目	科目	科目	科目	
割合(A/D)							#DIV/0! %				
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

ナンバリングを行っている授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。

大学共通必須項目

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性											
③シラバスの英語化の状況・割合											
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和5年度
	(H25.5.1)	(H26.5.1)	(H27.5.1)	(H28.5.1)	(H28.5.1)	(H29.5.1)	(H30.5.1)	(R1.5.1)	(R2.5.1)	(R2.5.1)	(R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
シラバスを英語化している授業科目数(A)	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目
うち学部(B)	注) ・複数セッション=複数カウント ・語学としての授業を含む。 ・開設科目をカウントすること。						科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)							科目	科目	科目	科目	
全授業科目数(D)							0科目	0科目	0科目	0科目	
うち学部(E)	注) ・複数セッション=複数カウント ・語学としての授業を含む。 ・開設科目をカウントすること。						科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)							科目	科目	科目	科目	
割合(A/D)							#DIV/0! %				
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

シラバスを英語化している授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
なお、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

大学選択項目(選択した場合○を記入) 【記入欄: ○】

1. 国際化関連 (6)大学の国際開放度										
④奨学金支給の入学許可時の伝達										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
奨学金を取得した外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数及び奨学金を取得した外国人留学生数を記入する。										

大学選択項目(選択した場合○を記入) 【記入欄: ○】

1. 国際化関連 (6)大学の国際開放度												
⑤混住型学生宿舎の有無												
	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)	
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値	
混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
留学生宿舎に入居している外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	
混住型宿舎に入居している日本人学生数(C)	注) 日本人学生(C、D)の定義は、日本国籍を保有し申請大学の正規課程に在籍する学生。										人	人
全日本人学生数(D)											人	人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	
混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数、留学生宿舎に入居している外国人留学生数、混住型宿舎に入居している日本人学生数及び全日本人学生数を記入する。												

大学共通必須項目

2. ガバナンス改革関連 (1)人事システム												
①年俸制の導入												
	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)	
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値	
年俸制適用者(教員)数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
全専任教員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	
年俸制適用者(職員)数(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
全専任職員数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	
教員及び職員について、年俸制適用者数(教員・職員別)、全専任教員数及び全専任職員数を記入する。												

大学選択項目(選択した場合○を記入) 【記入欄: ○】

2. ガバナンス改革関連 (1)人事システム										
②テニュアトラック制の導入										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
テニュアトラック対象者数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
年間専任教員採用者数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
テニュアトラック対象者数、一年間の専任教員採用者数を記入する。										

大学共通必須項目

2. ガバナンス改革関連 (2)ガバナンス											
①事務職員の高度化への取組											
外国語力基準	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国語力基準を満たす専任職員数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、当該基準を満たす専任職員数を記入する。

大学選択項目(選択した場合○を記入) 【記入欄: ○】

3. 教育の改革的取組関連 (1)教育の質的転換・主体的学習の確保										
②学生の主体的参加と大学運営への反映の促進										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
学生による授業評価実施授業科目数(A)	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目
うち学部(B)	注) ・複数セッション=複数カウント ・語学としての授業を含む。 ・開設科目をカウントすること。			科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)				科目	科目	科目	科目	科目	科目	
全授業科目数(D)	科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目	0科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

学生による授業評価実施科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
なお、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

大学共通必須項目

3. 教育の改革的取組関連 (2)入試改革										
①TOEFL等外部試験の学部入試への活用										
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
対象学部入学定員数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全入学定員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

TOEFL等外部試験による入学定員数及び全入学定員数を記入する。

大学独自の成果指標と達成目標										
<定量的>										
	平成25年度 ()	平成26年度 ()	平成27年度 ()	平成28年度 ()		平成29年度 ()	平成30年度 ()	令和元年度 ()		令和5年度 ()
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
(指標1)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
(指標2)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値
(指標3)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)
(指標4)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
(指標5)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)